

報道関係各位

～「ホースセラピー」や「園芸療法」などを通じた障がい者就労支援をめざして～

就労福祉農園「会津協働学舎」牧場『会津乗馬療育センター』開園

4/24の披露式典には地元の子供たちも参加！

フォーデイズからは、障がい者自立支援のための寄付金を贈呈

フォーデイズ株式会社
一般社団法人 会津就労福祉支援事業団

一般社団法人 会津就労福祉支援事業団(本部事務所:福島県会津若松市、理事長:深井邦弘)が運営する会津美里町の就労福祉農園「会津協働学舎」の牧場が、『会津乗馬療育センター』としてフォーデイズ株式会社(本社:東京都中央区日本橋茅場町、代表取締役:和田佳子)の支援により、2016年4月25日(月)開園しました。

開園に先立ち4月24日(日)に開催されたお披露目会には、会津就労福祉支援事業団の活動を支援するフォーデイズ代表の和田、馬と人の障がい者乗馬における効用の研究者である東京大学名誉教授の局博一(つぼね ひろかず)先生、地元の協力者の皆様など約30名が出席し、開園を祝いました。また、式典ではフォーデイズ代表・和田から理事長・深井に寄付金の目録が手渡されました。なお、寄付金額600万円は今回の牧場設備の資金として利用され、今後も農地や牧場の環境整備資金として活用予定です。

同牧場は、「ホースセラピー(馬介在療法)」や「園芸療法」を通して障がい者の身体機能の回復や改善、精神機能の安定・向上することで就労機会の増大をめざす役割を持ち、障がい者の自立をめざす「会津協働学舎」の中核的な施設となります。障がい者就労継続支援B型事業所※として、最大20名の障がい者に就労や生産活動の機会や知識を提供するだけでなく、地域の子供たちや高齢者はもとより、一般の方々にも開放し、馬と触れ合うことで癒しが体験できる場として、地域の高齢者の健康増進、そして地域の活性化につながる活動を行い、福祉と農業が融合した、農福連携の事業をめざしてまいります。

※障がい者就労継続支援「B型」事業所とは、一般企業に雇用されることが困難で、雇用契約に基づく就労が困難な障がい者に就労や生産活動の機会や知識を提供する「非雇用型」支援事業のこと。

【出典】厚生労働省サイト「平成25年度工賃(賃金)の実績について」



式典から(写真左:局教授、中央:理事長・深井、右:代表・和田)



牧場内(写真左:理事長・深井、中央:地元小学生、右:代表・和田)

お披露目会概要

- 日 時： 2016年4月24日(日) 13:30～15:30
- 会 場： 就労福祉農園「会津協働学舎」牧場『会津乗馬療育センター』
- 主な参列者： 一般社団法人 会津就労福祉支援事業団 理事長 深井 邦弘(ふかい くにひろ)
フォーデイズ株式会社 代表取締役 和田 佳子(わだ けいこ)
東京大学名誉教授 局 博一(つぼね ひろかず) 氏

<理事長・深井から>

東日本大震災で被災した福島県で、何かできないかを考え、今回の社団法人の設立に至りました。生活弱者と呼ばれる方の自立を支援する就労の場所を作る、働き場所を作る、また地域の高齢者の健康増進、地域の活性化、これらを念頭において、農福連携した事業を創りあげたいと思っています。

<代表・和田から>

弊社の企業ミッションの一つは「障がい者の自立」を支援することです。昨年からは福島県郡山市で、障がい者の方々がつくるチョコレートを、自社の店舗で販売する支援を行っています。今回の事業を通して、局先生や深井理事長と一緒に、少しでも「共に生きる社会づくり」に貢献したいと思います。障がい者の方たちが、小さな自信を積み重ねながら顔が変わっていく、その自立する姿をここでも創りたいと思っています。

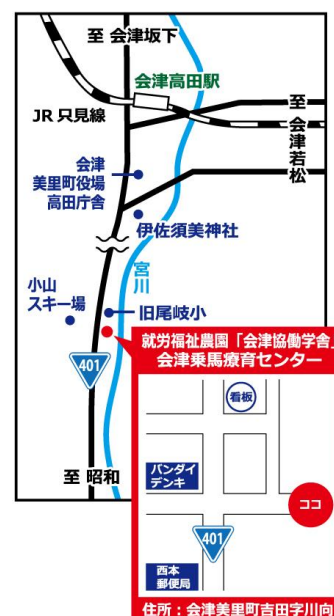
<局教授から>

ホースセラピー(馬介在療法)は、背筋力や内転筋、バランス感覚や体幹の強化につながります。また乗馬という非日常体験は脳の活性化にもつながり、様々な複合的な作用があります。会津美里町の素晴らしい自然環境の中で、馬たちは人間と触れ合うことで癒されていると思いますし、私たちも馬とふれあって癒しや恵みをいただくという双方向の良い関係になると思っています。

就労福祉農園「会津協働学舎」牧場『会津乗馬療育センター』

【施設概要】

- 名 称： 就労福祉農園「会津協働学舎」牧場『会津乗馬療育センター』
- 施設概要： 農業体験や馬とふれあうことで癒やしが体験ができる牧場。
馬3頭(ポニー道産子1頭、木曾馬2頭)を飼育。
- 開園時間： 8:00～15:00
- 休 園 日： 不定期
- 住 所： 福島県大沼郡会津美里町吉田字川向
- 交 通： JR会津若松駅から18km 車で約35分
- 電話番号： 090-9263-0188 (理事長・深井 邦弘)



<参考>

■「一般社団法人 会津就労福祉支援事業団」概要

名 称 : 一般社団法人 会津就労福祉支援事業団
所 在 地 : 〒969-6184 福島県会津若松市北会津町三本松字中大川向 86 番地
理 事 長 : 深井 邦弘
設 立 : 2015 年 7 月
概 要 : 当法人は、広く国民に対して、高齢者の健康維持増進および障がい者の健康的な社会生活復帰を促進するための雇用環境創出を支援して地域福祉、地域振興、活性化に寄与する事を目的としています。

【就労福祉農園「会津協働学舎」】

種 類 : 就労継続支援 B 型事業所(利用定員 20 名)
指定年月日 : 2015 年(平成 27 年)12 月 10 日
所 在 地 : 同上
農地面積 : 約 3000 坪

併設事業所【会津乗馬療育センター】

所 在 地 : 福島県大沼郡会津美里町吉田字川向
敷 地 : 約 8500 平方メートル
概 要 : 馬の世話をしてふれあうことで身体機能の回復や改善、精神機能の安定・向上を図る「ホースセラピー(馬介在療法)」を通して、地域福祉への貢献や障がい者の就労機会の増大を目的としています。飼育動物として木曾馬 2 頭、北海道和種馬(道産子)1 頭、計 3 頭を飼育しています。

■「フォーデイズ株式会社」会社概要

会 社 名 : フォーデイズ株式会社
所 在 地 : 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-13-21
代 表 者 : 和田 佳子
創 業 : 1997 年 4 月
資 本 金 : 4,500 万円
年 商 : 383 億円(2015 年 3 月期)
会 員 数 : 29 万人(2015 年 3 月期)

【フォーデイズ企業情報】

従来のネットワークビジネスの弊害を解消するために、すべての会員への受注・発送・集金は、フォーデイズ本社が行うという流通スタイルにすることで、紹介者が在庫やノルマを抱えることが無い販売形態を構築。主力製品の核酸ドリンク「ナチュラル DNコラーゲン」は、人の細胞の中に存在し健康と若さに役立つといわれる栄養素「核酸」に注目し、1999 年 12 月に販売を開始、以後、現在に至るまで 6 度の改良を施しました。

2015 年 3 月期の会員数は 29 万人を超え、売上高 383 億円と 15 期連続の増収を更新しております。核酸栄養のリーディングカンパニーとして、健康食品と化粧品市場を牽引中。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 会津就労福祉支援事業団
「会津協働学舎」
理事長 深井邦弘
携帯:090-9263-0188 TEL:0242-23-7771
Email:kfukai11@gmail.com

【お問い合わせ先】

フォーデイズ株式会社
広報室 熊本、田中
TEL:03-5643-0761(直)
Email:senden@fordays.jp
<http://fordays.jp/>